

日鉄工 鉄骨3200ト、耐震構造で施工

日鉄エンジニアリング(社長・石橋行人氏)は13日、三菱商事都市開発とサンケイビルが知床扶桑町物流施設設計に愛知県の物流施設建設(画)は鉄骨造地上2階建て(耐震構造)・延べ床面積約4万3700平方メートル、鉄骨使用量は約3200ト。2024年春の完工を目指す。受注額は非公表。



完成イメージ

「プレース(筋交い)」を74本配置するなど、地震エネルギーの吸収能力を高めた。同社は物流施設の設計に強みがあり、これまで

WEBセミナー開催 中小企業におけるCN取り組みを講演

線材製品協会の技術セミナーをオンライン形式で開催した。講師の田光芳日氏(SGワイヤ)は「中小企業診断士の河原田氏を招き、中小企業にとつてのカーボン

70人がオンラインで参加した。冒頭に小野田委員長は「今回のセミナーは要の調査・予測、グループ会社の再編などを担当し、独立後は公的機関の専門家業務やエネルギーベンチャーの事業支援(太陽光発電

り組みの参考にしてほしい」と話した。河原田氏は電力会社の経営管理部門で電力需要の調査・予測、グループ会社の再編などを担当し、独立後は公的機関の専門家業務やエネルギーベンチャーの事業支援(太陽光発電

く動きについて、主に電力価格の変動や最近の環境を巡る動きなどを紹介。続いて中小企業のCO2削減目標や達成の仕組みなどを説明した。後半では、中小企業がCNに取り組みの際に直面する情報の不足、人材の不足、資金の不足といった課題について、支援サービスや補助金施策などを示し、最後にCNへの取り組みを人材採用や営業強化、資金調達などビジネスチャンスや経営改善に活用する事例や支援サービスを紹介した。

同約5%の微増。エキストラも含めると出荷平均価格が年央から10万円以上を維持したため、売上高は大幅に増加した。ただ売上高前期並みの出荷量を維持した。

「中小物件が振るわず、丸棒や生コンの値上がりを日本ユニセフで鉄骨造へのシフトも心配だが、なんとか前期並みの出荷量を維持した。

クレーン施工のBIM シミュレーションソフト コベルコ建機が一般販売

コベルコ建機は13日、クレーン施工のBIMシミュレーション・計画策定支援ソフト「KID2プランナー」の一般販売を開始した。価格は3月まで無料で公開し、以降は評価版のユーザへ優先販売を行う。13日以降年間50万円、マルチユーザライセンスで80万円のサブスクリプションで、2025年度M

「これは年間3千本規模の組み付け時のクレーン姿勢を検討できるなど直感操作や、資材の重量情報と連携し、荷重や接地圧を表示できる施工計画の支援機能を特長としている。コベルコ建機以外のクレーンもソフトに取り込むことができ、コベルコ建機のクレーンであればクレーンのたわみ表示や仮設部材との干渉も確認できるなど、助金対象ソフトに選定されており、NETIS Sにも登録されていることから工事成績評価の加点にも活用できる

「KID2プランナー」は国土交通省の「建築

「KID2プランナー」は国土交通省の「建築

「KID2プランナー」は国土交通省の「建築

「KID2プランナー」は国土交通省の「建築

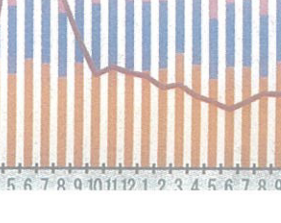
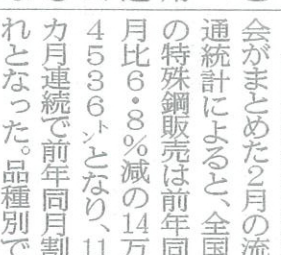
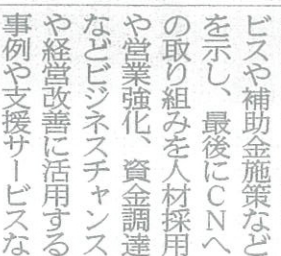
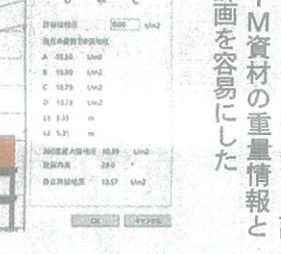
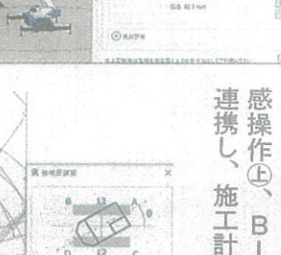
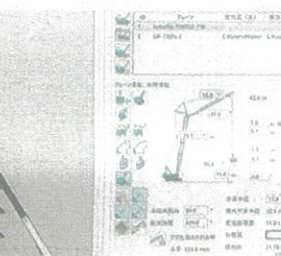
「KID2プランナー」は国土交通省の「建築

「KID2プランナー」は国土交通省の「建築

「KID2プランナー」は国土交通省の「建築

「KID2プランナー」は国土交通省の「建築

「KID2プランナー」は国土交通省の「建築



東鉄連が新入社員向け製鉄所見学会 JFE千葉を訪問

本紙共催

東京鉄鋼販売業連合会(東鉄連、会長・井上憲一明治鋼業社長)



永井常務による説明

は13日、恒例の製鉄所 スチールの東日本製鉄 見学会(鉄鋼新聞社共催)を開催した。会員 会社の新入社員を中心 64人が参加。JFE

一行はバス2台に分かれ、午前8時に東京駅前を出発。到着後は見学会センターに入り、千葉地区副所長の永井常務執行役から歓迎の挨拶を受けた。永井常務は「製鉄の熱間圧延ラインは休鋼一貫型臨海製鉄所である」と紹介し、「第6高かつ、車窓から工場



会員会社から64人が参加

「企業版ふるさと納税」で新潟・上越市に寄付

阪神金属興業

感謝状贈呈式(左が川本社長)

現在の従業員は9人で事業所長以外は現地採用している。上越市を中心に北陸地方や信越地方に地域密着型のステンレススクラップ業を展開している。

「企業版ふるさと納税」で新潟・上越市に寄付

「企業版ふるさと納税」で新潟・上越市に寄付

感謝状贈呈式(左が川本社長)

現在の従業員は9人で事業所長以外は現地採用している。上越市を中心に北陸地方や信越地方に地域密着型のステンレススクラップ業を展開している。

「企業版ふるさと納税」で新潟・上越市に寄付

感謝状贈呈式(左が川本社長)

現在の従業員は9人で事業所長以外は現地採用している。上越市を中心に北陸地方や信越地方に地域密着型のステンレススクラップ業を展開している。

大阪鉄材商事

22年12月期 経常増益1億2600万円

特殊鋼流通販売 2月は7%減

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売 2月は7%減

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移

特殊鋼流通販売の推移